

受 付 番 号	2026-10		
許 可 番 号	大歯医倫 第 111454 号		
研究課題名	局所麻酔が必要な歯科治療に対する恐怖は、VR と亜酸化窒素吸入鎮静法を併用することで軽減可能か		
研究責任者	吉田 啓太	申 請 者	吉田 啓太
研究終了日	2029 年 12 月 31 日		
所 属	歯科麻酔学講座	所 属	歯科麻酔学講座
職 名	講師	職 名	講師
申請の概要			

歯科治療恐怖症患者では、通常に歯科治療が行えないため、静脈内鎮静法下歯科治療を目的に遠方の高次医療機関への通院を余儀なくされ、欠勤して治療を受けることが多い。これらのことから、患者本人の心理的・社会的負担は大きいと考えられる。本研究は、歯科治療恐怖症患者を対象として、治療の侵襲度に関わらず、歯科治療時の不安に対し、高次医療機関に依存せず、身近な一次医療機関においても行える、仮想現実(VR)と亜酸化窒素吸入鎮静法を併用した不安軽減法の開発を目的とする。本研究により、歯科治療恐怖症患者において侵襲の程度にかかわらず、広範な歯科治療が、一次医療機関で行うことが可能となり、心理的・社会的負担軽減につながることを期待できる。